

# 1ブロック第1回 ケアマネ・訪看連携研修会



2018年 9月12日(水) 16:30~18:00

会場 高田西城病院 4階 講堂

ケアマネ・訪看連携研修会が開催されました。

27名が参加されました。

研修対象は三和区、清里区、板倉区、中郷区、妙高市のケアマネージャー

(定員30名 各事業所1~2名)

対象地域の地域包括支援センター(各1~2名)

病院連携室の看護職等(各1~2名)

訪問看護ステーション管理者(各1~2名)

目的は

①訪看との連携に困っている事や相談したい内容を検討し、お互いの業務に役立つ

②連携の為に課題を明確にする

③顔の見える関係づくり

・「介護・医療・訪看の連携での悩みや問題を解決することができ、今後に役立つ」また、参加訪看の特徴を生かし「認知症や精神疾患の方の悩み相談もできる」研修会としました。

研修内容はグループワーク(1グループ9名)、付箋に悩みや疑問点など3枚程度で記入してもらい、カテゴリー別に分類をし、解決策を話し合うことが出来ました。

グループで話し合った結果を発表することで、悩みや解決法を共有することが出来ました。

研修終了後のアンケート結果では、研修内容は有意義でしたかに対して、「はい」の回答が大半でした。理由としてはそれぞれの現場の声が聞けた、関係作りに有効な会だった、悩みの共有や相談が出来た、訪看の壁が下がった、悩みが明確になった、などがありました。

各グループ9人だったので、話がまとまらず、多種多様な悩みに対して、時間内での解決や相談が難しいところもありましたが、積極的な意見交換ができたと思います。

今後の課題

- ・多職種が意見交換できる場や研修が必要
- ・地域の方の在宅サービスへの知識不足
- ・主治医や退院からの連携
- ・連携しやすい環境づくり
- ・各事業所の特徴を知らない→MC ネットの活用

などがあげられました。